

第11回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）実施要項

1. 目的 看護基礎教育における臨地実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう、必要な知識・技術を習得する。
2. 主催 山形県
3. 事業実施 山形県看護協会
4. 期間 令和7年5月9日（金）～6月12日（水）（49時間 分散開講）
5. 会場 山形県看護協会会館・看護研修センター
6. 募集人数 20名
7. 応募期間 本状到着後～令和7年4月20日（日）厳守
8. 受講資格
 - 1) 次の㊶～㊸【以下特定分野という】のいずれかに該当し、現に実習指導者の任にある者または将来実習指導者となる予定の者。
 - 2) 看護師等養成所で特定分野の実習において、現に実習指導の任にある者。【特定分野とは】
 - ㊶保健師養成所における公衆衛生看護学実習を行う施設の保健師
 - ㊷助産師養成所における助産学実習を行う施設の助産師
 - ㊸看護師養成所における老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習又は地域・在宅看護論実習を行う施設の看護師
 - ㊹准看護師養成所における老年看護学実習または母性看護学実習を行う施設の保健師、助産師、看護師
9. 内容 特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会実施要綱に基づき、表1の内容・時間数で実施する。
10. 修了証書 全科目履修したものに交付する。
11. 申込方法 研修受講システム **manaable** より申し込む。
manaable 未登録の方は、当協会ホームページ上の **manaable** 専用バナーから利用登録をし、申込手続きをすること。
12. 受講決定 以下の選考基準により、4月21日（月）まで **manaable** 上で承認・非承認を通知し、4月25日（金）まで所属長あてに書類を送付する。
 - 1) 受講資格を満たしていること。
 - 2) 申込内容に不備がないこと。

- 1 3. 費 用 1) 講習会開催に要する費用は、県の負担とする。
 2) 講習会における資料代等は、5, 0 0 0円(税込)とする。
 3) 交通費・宿泊費は受講者の負担とする。
- 1 4. 申込・問合せ先 山形県看護協会教育研修課 実習指導者講習会（特定分野）担当者 宛
 〒990-2473 山形市松栄一丁目5番45号
 Tel : 023-685-8033 Fax : 023-646-8868
 Eメール : kensyu@nurse-yamagata.or.jp
- 1 5. そ の 他 1) 講習会は感染対策を施し、集合して実施する。期間中は健康管理に留意して、体調不良時は来館を見合わせる。
 2) 感染状況等により、時間割（受講決定通知と共に送付予定）の変更が生じる可能性があるため、研修に集中できる日程の配慮を得ること。
 3) 「実習指導の実際Ⅰ」に選択科目は、2科目以上の受講も可能。2科目目の受講希望者は、ガイダンス時に申し出ること。

表 1

内容	科目	時間数	目標および内容
教育の基盤	教育原理	3	教育の基盤や基礎的な概念について学ぶ
	教育心理		人間の発達と学習過程における青年期の心理的な特徴について、人間の成長・発達段階に合わせて理解する。
	教育方法	3	教育の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。
実習指導の基盤	実習指導の実際Ⅰ	18	看護基礎教育の概要と実習に求められている課題を理解する。実習指導の基礎と必修指導者のあり方を理解する。
	実習指導の実際Ⅱ (演習)	24	実習指導の展開について理解を深め、かつ、臨地実習の中で体験する指導場面別の役割や方法について演習を通して学ぶ。
その他	ガイダンス	1	開講時オリエンテーション

第11回 山形県看護実習指導者講習会(特定分野) 日程表(案)

月	日	曜日	9:20~10:50	講師名	11:00~12:30	講師名	13:30~15:00	講師名	15:10~16:40	講師名
5	9	金	15時~16時 ガイダンス	＊来館・オンラインのいずれでも出席可。どちらで参加するか事前に連絡ください。 ＊Zoom情報は受講決定時に通知します。						

【講習会48時間】

月	日	曜日	9：20～10：50	講師名	11：00～12：30	講師名	13：30～15：00	講師名	15：10～16：40	講師名	
5	12	月	教育の基盤（教育原理・教育心理・教育方法・教育評価）								真木吉雄
5	19	月	看護教育課程の概要＊						沼澤さとみ		
5	20	火					選択科目＊ 老年看護学	牧野貴大	選択科目＊ 小児看護学	今田志保	
5	21	水	選択科目＊ 母性看護学	菊地圭子	選択科目＊ 地域在宅看護論	松田友美					
5月20日・21日は4科目（老年・小児・母性・地域在宅看護学）の中から、1科目以上を選択して受講してください。											
5	23	金	実習指導の原理＊								布施淳子
5	28	水	指導案作成のプロセス＊				井上京子				
5	30	金					実習指導方法の実際＊				井上京子
6	4	水	グループ討議 1	助言講師	グループ討議 2	助言講師	グループ討議 3	助言講師	グループ討議 4	助言講師	
6	5	木	グループ討議 5	助言講師	グループ討議 6	助言講師	グループ討議 7	助言講師	グループ討議 8	助言講師	
6	11	水	グループ討議 9	助言講師	グループ討議 10	助言講師	グループ討議 11	助言講師	グループ討議 12	助言講師	
6	12	木	グループ討議 13	助言講師	グループ討議 14	助言講師	グループ討議 15 （発表）	助言講師	グループ討議 16 リフレクション	助言講師	

※1：科目名に*が付いている講義は、実習指導者講習会（191時間）と合同講義です。

※2：専門領域（地域・在宅看護論、小児看護学、母性看護学、老年看護学）は選択制です。1科目を選んで受講してください。

【受講推奨講座】

※必須科目ではありません。実習指導者の能力向上に繋がる、効果的な授業を一部公開していますのでご案内します。
受講希望は5月7日（火）ガイダンス時に受け付けますのでご検討ください。

5	27	火	【推奨講座】実習における学生理解と指導者の役割 9:20-16:40 * 第36回実習指導者講習会プログラムの公開です。受講を希望される方はガイダンス時にお申し出ください。
5	30	金	【推奨講座】実習指導の原理 9:20-12:30 * 第36回実習指導者講習会プログラムの公開です。受講を希望される方はガイダンス時にお申し出ください。